

試験結果報告書表紙

・・・・・・・・・・ 疲労ストレス測定試験 ・・・・・・・・・・

令和4年7月7日

株式会社 ハッピートーク殿

健康コントロール研究会

ご依頼頂きました表題の件につきましてご報告申し上げます

記

報告書 No. R4-7-7-001

本件に付きましてお問い合わせは下記にご連絡ください

健康コントロール研究会 寺岡文雄
636-0105 奈良県生駒郡斑鳩町東福寺 1-5-31
Tel&Fax : 0745-74-5590
携帯電話 : 090-7352-2890
E-mail : teraokaf@m5.kcn.ne.jp

試験結果報告書

No. R4-07-77-001

令和4年7月7日

健康コントロール研究会
奈良県生駒郡斑鳩町東福寺 1-5-31

<試験項目 1 疲労ストレス測定 - トルマリンゴ>

供試試料 トルマリンゴ

測定条件 ①測定日時 令和4年4月25日～6月24日

②温湿度 20.1～20.5℃ 57～61%

③測定機器 株式会社村田製作所製 疲労ストレス計 MF-100

④被験者 22歳女性、23歳男性、40歳女性、43歳男性、72歳男性

実験方法 書斎机（1350×750×700mm）の中央にパーソナルコンピューター（NEC PC-DA770KAR-E3）を置いてエクセル統計処理ソフトを立ち上げた。パソコン（PC）の画面と被験者の距離は500mmとした。

疲労ストレス度はトルマリンゴを置かずに PC 操作前後に測定した。次に、1 時間安静にした後、トルマリンゴをセットして PC 操作前後の疲労ストレス度を測定した。

トルマリンゴは PC の正面画面から 150mm の中央とキーボードの中間に置いた。PC の操作時間は 30 分間とした。

測定方法 測定の方法（装置の握り方や測定時の姿勢等）はメーカーの取扱説明書に従って行った。椅子に座り目を閉じた状態で疲労ストレス度を測定した。疲労ストレス度を測定した。測定時間は 2 分間であった。

結果

図 1 にトルマリンゴを置かずに PC 操作前後に測定した 5 名の疲労ストレス度を示す。図中の赤丸は 1 名分の疲労ストレス度で示し、操作後の疲労ストレス度は矢印の先の赤丸で示している。被験者 1 名は「健全」から「やる気」に、また他 1 名は「眠い・だるい」から「疲労困憊」に移行した。

図 2 にトルマリンゴを置いて PC 操作前後に測定した 5 名の疲労ストレス度を示す。被験者 1 名は「眠い・だるい」から「健全」に移行した。また他の 1 名は「やる気」から「健全」に移行した。

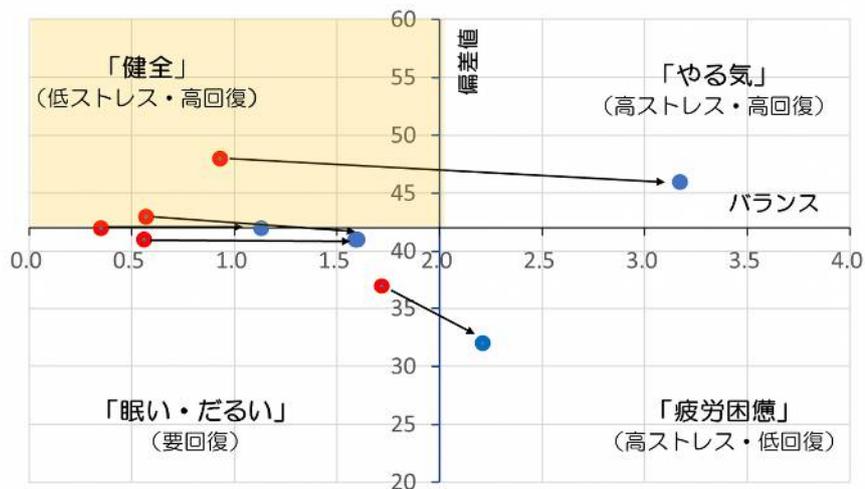


図1. トルマリンゴを置かずに PC 操作前後に測定した 5 名の疲労ストレス度

尚、本測定結果は供試試料および測定環境下での値であり、全ロットについての結果を報告するものではありません。

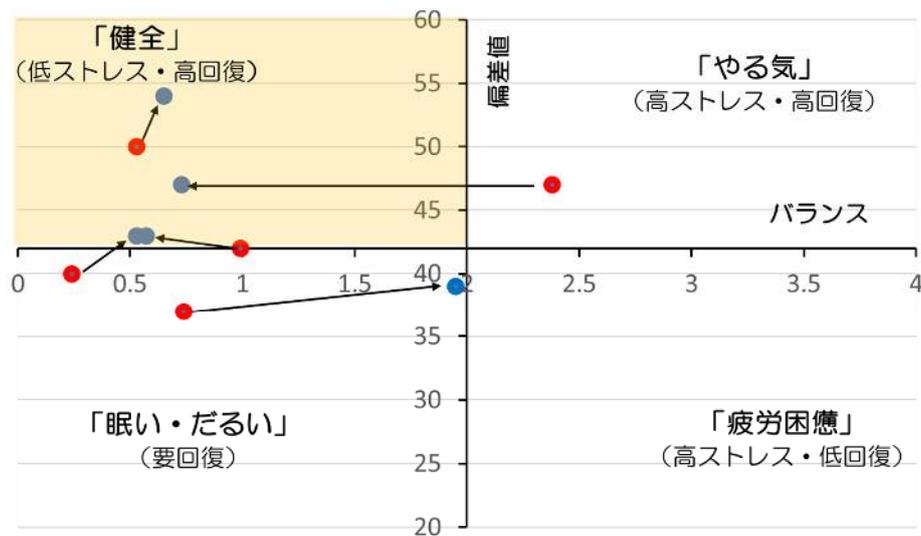


図2. トルマリンゴを置いて PC 操作前後に測定した 5 名の疲労ストレス度

尚、本測定結果は供試試料および測定環境下での値であり、全ロットについての結果を報告するものではありません。

《トルマリンゴのまとめ》

トルマリンゴを置かずに PC 操作した場合には「健全」状態から「眠い・だるい」や「やる気」移動する傾向が見られた。一方、トルマリンゴを置いて PC 操作した場合には「健全」に移動し、トルマリンゴの効果が見られた。